

1. 教育目標

胸部腫瘍学分野の研究者および専門医として、自立して研究活動を行うことができる人材を育成する。さらに、胸部腫瘍学における最先端の専門的知識と技能を習得するとともに、新しい研究課題にも斬新な発想で積極的に取り組む創造力と行動力のある人材を育成する。最終的には、国際的視野と豊かな感性に支えられた倫理観を持ち、人類の健康福祉の向上に貢献できる人材を育成することを目標とする。

2. 到達目標

- (1) 肺癌、中皮腫の臨床病態の解明と新しい治療法を開発する
- (2) アスベスト発癌の病態解明と化学予防法にとりくむ
- (3) 肺癌、中皮腫を分子生物学、免疫腫瘍学をもちいて解析する
- (4) 中皮腫の早期診断法の開発と臨床応用を行う

3. 成績評価の方法と基準

成績の評価は、本学で定められた「成績の評価基準」に基づき、到達目標に対する達成度及び修得すべき基礎知識・技能の修得度により行う。

- 課題・実験内容におけるレポート提出 (30%)
- 研究成果の発表 (20%)
- 口頭試問の実施 (30%)
- 合同カンファレンスでの発表・討議の内容 (20%)

4. 教科書・参考書

新臨床腫瘍学 (南江堂、最新版)

5. 準備学習

- ・必要に応じて配布される参考資料が英文である場合には、全て翻訳すること。(2時間)
- ・毎授業後には、復習として抗議内容をレポートにまとめること。(1時間)

6. フィードバック方法

当該年度終了時に提出する「研究計画書」、又は「研究進捗・指導状況報告書」によりフィードバックを実施する。

(第1学年・昼間開講)

【胸部腫瘍学】

種別	内容	担当教員(2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	文献検索の方法と実際	木島主任教授 三上講師	月/4時限	半年	2	研究室
実験 実習	中皮腫細胞の増殖シグナル解析	南准教授 三上講師 柘木助教	火/1・2時限	半年	2	研究室
実験 実習	胸部腫瘍に対する外科治療理論と実際	松本講師 近藤講師	火/1・2時限	半年	2	セミナー室
実験 実習	気管支鏡・胸腔鏡の基礎と実際	大搦臨床講師	水/3・4時限	半年	2	セミナー室
実験 実習	癌浸潤機構の解析	舟木主任教授 近藤講師	木/4・5時限	半年	2	セミナー室
演習	研究経過報告と呼吸器疾患の病態・診断・治療に関する論文の抄読	木島主任教授 栗林臨床教授	金/2時限	半年	2	カンファレンスルーム
実験 実習	胸部腫瘍に対する遺伝子診断法と治療応用	三上講師	金/3・4時限	半年	2	研究室

(第1学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員(2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	文献検索の方法と実際	三上講師	月/6時限	半年	2	研究室
実験 実習	胸部腫瘍に関連する基礎医学	近藤講師 松本講師	火/6・7時限	半年	2	セミナー室
実験 実習	肺癌・中皮腫の病態解析	近藤講師 橋本講師	火/6・7時限	半年	2	セミナー室
実験 実習	気管支鏡・胸腔鏡の基礎と実際	大搦臨床講師	水/6・7時限	半年	2	セミナー室
実験 実習	癌浸潤機構の解析	松本講師 近藤講師	木/6・7時限	半年	2	セミナー室
演習	研究経過報告と呼吸器疾患の病態・診断・治療に関する論文の抄読	木島主任教授 栗林臨床教授 高橋講師	金/6時限	半年	2	カンファレンスルーム
実験 実習	胸部腫瘍に対する遺伝子診断法と治療応用	三上講師	金/6・7時限	半年	2	研究室

(第2学年・昼間開講)

種別	内容	担当教員(2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
実験 実習	臨床試験の立案と実施	高橋講師 三上講師	月/3・4時限	半年	2	セミナー室
講義	抗癌剤の薬物動態解析	栗林臨床教授 大搦臨床講師	水/4時限	半年	2	セミナー室
実験 実習	癌免疫機構の応用	舟木主任教授 近藤講師	水/3・4時限	半年	2	セミナー室
実験 実習	胸部腫瘍画像診断法	栗林臨床教授 南准教授	木/3・4時限	半年	2	カンファレンスルーム
演習	研究経過報告と呼吸器疾患の病態・診断・治療に関する論文の抄読	木島主任教授 栗林臨床教授 高橋講師	金/2時限	半年	2	カンファレンスルーム
実験 実習	癌患者におけるQOL評価法とサイコオンコロジー	栗林臨床教授 南准教授	金/3・4時限	半年	2	カンファレンスルーム

(第2学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員(2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	臨床試験の立案と実施	高橋講師 三上講師	火/6時限	半年	2	研究室
講義	抗癌剤の薬物動態解析	栗林臨床教授 高橋講師	水/6時限	半年	2	カンファレンスルーム
実験 実習	胸部腫瘍画像診断法	栗林臨床教授 南准教授 柘木助教	木/6・7時限	半年	2	カンファレンスルーム
実験 実習	癌免疫機構の応用	近藤講師 松本講師	木/6・7時限	半年	2	研究室
実験 実習	癌患者におけるQOL評価法とサイコオンコロジー	栗林臨床教授 南准教授	金/6・7時限	半年	2	カンファレンスルーム
実験 実習	胸部悪性疾患の腫瘍外科学的検証	舟木主任教授 近藤講師	金/6・7時限	半年	2	セミナー室